

あ と が き

いよいよ学習指導要領の全面実施目前となりました。移行期間の最終年度である本年度、本校では研究主題を「未来に生きて働く資質・能力の育成（2年次）～探究力を育むカリキュラム・マネジメント～」と定め、研究を進めてまいりました。

本研究主題のもとでの1年次となる昨年度、探究力を育む探究的な学びについては、一定の成果を収めることができたものの、活用についての共通認識がたりなかったことや、知識を活用・発揮させるためのカリキュラム・デザインに十分取り組む事ができなかつたという課題もありました。それらを踏まえ、本年度は、特にカリキュラム・デザインの実践研究をはじめ、探究的な学びを生み出す学習課題の研究、そして、学習指導要領の各教科等の目標に示された見方・考え方と思考スキルの研究に力点を置いて進めてきました。

本年度、研究の一端をみなさまにご覧いただく機会として、「複式授業研究会」「公開授業研究会」「教育研究発表会」「ICT活用授業研究会」を開催するとともに、校内授業研究会も公開させていただきました。また、研究広報誌「LIVE創 REATOR」の紙媒体での発刊も再開いたしました。

私たちの実践研究に対しましては、多くの先生方にご指導、ご助言いただくことができたこと、心より御礼申し上げます。直接、貴重なご指導ご助言を賜りました國學院大學教授 田村学先生には、昨年度に引き続き、本校に来ていただきました。田村先生には、「探究力」と「省察性」の2つに絞って組織的に研究を進めてきた方向性やカリキュラム・マネジメントの考え方については評価をいただくと同時に、より子どもの目線に立って授業を構成すること等についてご指摘いただきました。今後、これらの成果を生かし課題を解決するために日々の実践を通じた研究を深め、子どもの学びの姿で立証していきたいと考えています。

今回、実践を紀要としてまとめることで、子どもに育まれた力を子どもの姿で検証したいと考えています。真摯に誠実に、職員一同取り組んでまいりましたが、まだまだ未熟で拙いものでもあります。今日まで、大勢の皆様からいただいたご意見・ご指導を糧に、今後も研究を進めていく所存です。多くの方々にご高覧賜り、ご教示、ご批正いただければ幸いに存じます。

副校長 中井 章博